

〔休憩室について〕

*11日は休憩談話室（A棟 3階 AC345教室）を用意しています。12日は休憩室をご用意していません。

〔昼食について〕

6月11日（土）の昼食については生協食堂が利用可能です。12日（日）は生協食堂が閉店していますので、キャンパス内のGARDEN TERRACE LIONあるいはJR茨木駅周辺のお店をご利用ください。また、キャンパス内でセブンイレブンが営業しています。

〔宿泊について〕

恐縮ですが、会員各自でご手配下さい。

〔立命館大学 大阪いばらきキャンパスへの交通案内〕

- JR 京都駅から JRにて約12分、「高槻駅」で乗り換え約5分、「茨木駅」下車、徒歩約5分
- JR 大阪駅から JRにて約11分、「茨木駅」下車、徒歩約5分
- 阪急河原町駅から阪急にて約26分、「南茨木駅」下車、徒歩約10分
- 阪急梅田駅から阪急にて約18分、「南茨木駅」下車、徒歩約10分
- 大阪モノレール門真市駅からモノレールにて約14分、「宇野辺駅」下車、徒歩約7分
- 大阪モノレール大阪空港駅からモノレールにて約21分、「宇野辺駅」下車、徒歩約7分

・キャンパスへのアクセスは以下の地図をご参照ください。

・なお、立命館大学のHP もご参照ください。

<http://www.ritsumeit.ac.jp/accessmap/oic/>（→大阪いばらきキャンパスマップ）



交通アクセス



キャンパスマップ

会員各位

産業学会会長
久野 国夫

第54回産業学会全国研究会のご案内

謹啓 新緑の候、会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はご多忙の中、産業学会の諸活動にご尽力とご協力をいただき誠に有難うございます。

さて、本年度の共通論題のテーマは、「クリエイティブ産業発展の課題」と致しました。グローバル化とITの発展による産業や企業のイノベーションが様々に注目されていますが、その中でクリエイティブ産業は重要性を増していると言われています。クリエイティブ産業は「個人の創造性、スキルと才能に起源を持ち、知的財産権の展開と利用を通して、富と雇用をもたらす可能性を有する産業」というイギリスの定義が知られていますが、各国や各機関におけるクリエイティブ産業の範囲は多様です。日本では、ゲームやアニメ等への関心からコンテンツ産業という捉え方が重視される向きもありますが、現在では、舞台芸術、ファッション、建築などを含め、より幅広い範囲を視野に入れることの重要性から、クリエイティブ産業として議論していこうという状況にもなっています。クリエイティブ産業について、都市政策や文化政策の視点から論じることは大切ですが、今回の共通論題では、産業組織、イノベーションといった産業や企業の領域を重点的に取り上げ、クリエイティブ産業発展の課題を論じることとします。

本年度の全国研究会は下記のとおり、大阪府茨木市にあります立命館大学大阪いばらきキャンパスにて開催する予定です。会員各位のご出席をいただき、意義ある研究会に致したく、ここにご案内申し上げます。 敬白

記

期 日：2016年6月11日（土）～12日（日）

会 場：立命館大学（大阪いばらきキャンパス）

開催実行委員長：肥塚 浩（立命館大学）

（実行委員会連絡先）

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 立命館大学経営学部 肥塚研究室 気付

電話 072-665-2357 E-mail : hkoetzuka@mba.ritsumeit.ac.jp

お願い：準備の都合上、出欠のご返事は同封の葉書にて5月24日（火）必着でお願いします

〔学会費納入のお願い〕

- *大会当日、受付（A棟 3階 AC341教室）で納入して下さい。年報は学会費を納入された方にお渡しします。
- *学会費は7,000円（大学院生は3,500円）です。お釣りのないようお願いします。
- *学会費等についてのお尋ねは、学会事務局（japan593271@yahoo.co.jp 事務局長：苑志佳 立正大学経済学部）をお願いします。
- *当日納入以外の方は後日ご通知します。

〔資料費〕

*資料費として1,000円いただきます。大会当日、受付にてお支払い下さい。

〔懇親会費について〕

*懇親会費は5,000円です。出席される方は大会当日に受付にてお支払い下さい。

[プログラム]

第1日：6月11日（土）

11：00～12：50 理事会 大阪いばらきキャンパス A棟 3階 AC336

〔自由論題〕

A1 A棟 3階 AC342教室 司会 塩地洋（京都大学）

13：00～15：10（報告25分、質疑15分）

第1報告 「中国重汽の技術開発におけるすり合わせ能力の形成経路：中国80年代重量トラック産業を事例として」
報告者：王中奇（武蔵大学）

第2報告 「台湾GIANT社の成長戦略」
報告者：井上隆一郎（東京都市大学）

第3報告 「トヨタグループの動態分析」
報告者：山崎修嗣（広島大学）

A2 A棟 3階 AC342教室 司会 孫飛舟（大阪商業大学）

15：20～17：30（報告25分、質疑15分）

第4報告 「中堅完成車メーカーのサプライヤー・システム分析序説」
報告者：菊池航（阪南大学）・佐伯靖雄（立命館大学）

第5報告 「日独自動車産業における2次部品サプライヤーのリード・タイムの差に関する比較分析：金型製作をコア技術とする金属プレス・射出成型企業を事例として」
報告者：Roman Bartnik（University Duisburg-Essen）・山本聡（東京経済大学）

第6報告 「アジア現地サプライヤーのイノベーション能力」
報告者：土屋勉男（桜美林大学）・井上隆一郎（東京都市大学）・赤羽淳（横浜市立大学）・山本肇（鹿児島県立大学）・楊壮（桜美林大学・院生）

B1 A棟 3階 AC343教室 司会 清水一史（九州大学）

13：00～15：10（報告25分、質疑15分）

第1報告 「東南アジアの電機産業とASEAN経済統合」
報告者：猿渡剛（九州大学）

第2報告 「日本ネジ産業における競争力の源泉：自動車に傾斜する基盤技術産業」
報告者：近藤淳（アジアプランニング）

第3報告 「自由貿易体制の進展とASEANの自動車部品貿易」
報告者：小林哲也（城西大学）

B2 A棟 3階 AC343教室 司会 堀井伸浩（九州大学）

15：20～17：30（報告25分、質疑15分）

第4報告 「中国企業の対米直接投資の特徴と動機に関する考察：『戦略資産獲得型』投資のパラダイム」
報告者：苑志佳（立正大学）

第5報告 「中国企業イノベーションの新しいパターンに関する研究：世界トップ商用ドローン企業DJIの成長戦略」
報告者：陳晋（立命館大学）・顔東鵬（広東省東莞市偉億手袋有限公司）

第6報告 「市場・生産規模は大きいが、国際競争力が脆弱ーブラジル自動車産業の概括的検討」
報告者：塩地洋（京都大学）

C1 A棟 3階 AC344教室 司会 川端望（東北大学）

13：00～15：10（報告25分、質疑15分）

第1報告 「DELLとEMCの統合：クラウド時代の成長戦略の考察」
報告者：相生公成（中央大学・院生）

第2報告 「中国におけるIOT市場の現状と日系企業の取り組みー「中国製造2025」との関連を中心としたインタビュー調査からの考察ー」
報告者：近藤信一（岩手県立大学）

第3報告 「コーポレート・ベンチャーリング推進者の輩出を目指した人材育成システム：企業内における企業家教育の変遷」
報告者：橋本良子（パナソニック・エコソリューションズ創研）

C2 A棟 3階 AC344教室 司会 小林世治（日本大学）

15：20～17：30（報告25分、質疑15分）

第4報告 「地域産業振興政策における大学の役割に関する日米比較」
報告者：中村晃司（関西学院大学・院生）

第5報告 「日本のアパレル産業の復活に関する一考察」
報告者：葛西恵里子（千葉工業大学・院生）・久保裕史（千葉工業大学）

第6報告 「ヘルスケア産業クラスターの形成過程における中小企業の新事業展開」
報告者：北嶋守（一般財団法人機械振興協会経済研究所）

〔会員総会〕 17：40～18：40 会場：A棟 3階 AC330

〔懇親会〕 18：50～20：20 会場：C棟 1階 生協食堂

第2日：6月12日（日）

〔共通論題〕 立命館いばらきフューチャープラザ 3階 コロキウム（B374）

テーマ：クリエイティブ産業発展の課題

司会：肥塚浩（立命館大学）、宮田由紀夫（関西学院大学）

9：30～12：15

第1報告 「クリエイティブ産業の現況と発展可能性」
報告者：明石芳彦（大阪商業大学）

第2報告 「クリエイティブコミュニティ創生の意義と効果ークリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町の活動を通してー」
報告者：堂野智史（クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町）

第3報告 「クリエイティブファッションの多様性ーCool Osakaー」
報告者：田島等（上田安子服飾専門学校）

第4報告 「クリエイティブ産業としての伝統工芸をくみせる>～3D仮想空間におけるアーカイブと利活用環境」
報告者：細井浩一（立命館大学）

12：15～13：15 昼食（理事会：立命館いばらきフューチャープラザ 4階 第1研究会室）

13：15～14：55 討論
コメンテーター：田村大樹（北九州市立大学）、富澤修身（大阪市立大学）

14：55～15：00 閉会挨拶